

入居者・ご家族・関係者の皆様

2022年1月29日 a,b

NPO法人風の音 理事長 根本雅子

共同生活援助事業 管理者 三橋 護

【GH新型コロナウイルスの感染者発生のお知らせ】

1月25日(火)に「りずむ」通所者が新型コロナウイルスに感染し、陽性であることが判明した件で、1/26～1/28まで「りずむ」を閉所し、1月24日(月)、1月25日(火)に「りずむ」内に入室した通所者及び職員全員に抗原検査を行った結果、全員陰性でありました。

保健所に問い合わせたところ、濃厚接触者はいないとのことでした。また、1月27日(木)に「りずむ」内の消毒も終わっています。

その後、1月27日(木)午後に職員1名が発熱しましたが、医療機関にてPCR検査をしたところ陰性でした。(1/29再検査でPCR検査陽性と判明)更に1月28日(金)朝からお昼にかけて他職員1名及び通所者2名の発熱が確認されています。(職員1名と通所者1名もPCR検査で1/29に陽性と判明)

1月31日(月)まで「りずむ」の閉所に伴い、「カモミール」及び「たんぼぼ」からの通所者は、それぞれのGH内での支援となります。なお、「モデラート」については、影響はありません。

発熱した通所者の内、1名はビオトープ入居者で、1月28日(金)の朝の検温で39℃の発熱があり、抗原検査の結果、陽性が確認されました。その後、午前中に体温は37.3℃から36℃台までに下がり、軽い風邪症状で、体調も平常時とほとんど変わりありません。(ワクチン2回接種済みです)

生活介護事業(りずむ)の手配により、1月29日(土)に医療機関にて受診しましたが、医療機関側(戸塚診療所)から、「発熱症状があり、抗原検査キット(研究用)で陽性が出た場合は、PCR検査の対象外で、医師の診断のみで感染者の判定になる」との報告を受けています。感染者については発症後10日、解熱後72時間で療養解除となります。(新基準では7日にさらに短縮になる見込み)

他の入居者4名はマスク着用し別室で生活しており、支援者については防護服での対応の為、いずれも濃厚接触者には該当しない見込みですが、安全のため、利用者の外出(通所、出勤、ガイヘル)を自粛し、支援者のホテル宿泊などの感染拡大防止を図っています。

今後、濃厚接触者の場合と同等の待機期間を経て、外出自粛及び待機を解除とする方針です。新基準では濃厚接触10日後、又は6日後の抗原検査の陰性確認で解除となります。

入居者・ご家族・関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしておりますが何卒、よろしくお願い致します

以上